

鹿島分署に小型水槽付き消防ポンプ車を配備！

平成 28 年 12 月 13 日（火）南相馬消防署鹿島分署に最新鋭の小型水槽付き消防ポンプ自動車を配備しました。同分署に配備されていた消防ポンプ自動車は平成 9 年に配備されていたもので、19 年が経過しており、整備計画に基づき車両を更新したものです。この車両は、小型水槽、C A F S 装置（圧縮空気泡消火システム）、電動ホースカー及び吸管巻取り装置、バッテリー式の救助資機材（電動コンビツール）を装備し、各種操作機器も電磁式の最新鋭の車両であります。

管理者から車両を交付された草刈消防長は、鹿島分署飯杉分署長へ配車を行いました。この相馬地方広域市町村圏の地域住民のため、安心・安全な生活を守るべく有効活用することを誓いました。



管理者から交付を受ける消防長



消防長から鹿島分署長へ配車



配備された小型水槽付きポンプ車



使用方法を確認する鹿島分署職員



筒先から泡放水を確認



車両後部には巻取り式の軽量吸管を装備



車両から取り出した電動ホースカー